

令和 4 年度

事業計画書

社会福祉法人八街市社会福祉協議会

令和4年度事業計画

【事業方針】

新型コロナウイルス感染症が世界を揺るがし、新たな変異株の出現など収束時期が未だ見えてこない状況下、不要不急の外出自粛等の感染防止を行うことが当たり前となり、そのことと引き換えに、地域のつながりはより希薄化し、さらに社会的孤立が露呈されることとなりました。地域の中での孤立は、複雑化、かつ複合化することで、既存の枠組みでは十分に対応できない課題やニーズが増加し続けています。

令和4年度は、令和2年3月に制定した第2次地域福祉活動計画(八街ひまわりふれあいプラン)の基本理念である「お互いさまのまちづくり」を掲げ、市民と行政、福祉事業所、地元の社会貢献企業等、多様な組織・関係者と重層的かつ効果的な連携を図り、地域の生活課題を解決につなげていくための話し合いの場や居場所を設置します。

また、ホームページのリニューアルをはじめ、SNSの有効活用を積極的に進め、情報発信を徹底し、事業の見える化・分かる化に引き続き取り組みます。

市から指定管理を受け2年目となる児童館「ひまわりの家」、老人福祉センター「ゆうゆう」、南部老人憩い家については、行政機関の指定管理者としての自覚と責任を明確に持ち、さらなる利用者の利便性・安全性・快適性に工夫と配慮を強化します。そして地域福祉及び文化交流の施設として、乳幼児から高齢者までの異世代間交流の拠点として管理運営に努めていきます。

コロナ禍以前からすでにわが国は、人口減少、気候変動、デジタル化など大きな変革のときにあります。令和4年2月18日に本会は、地域の福祉サービスを持続させていくため、「ちばSDGsパートナー」として千葉県に登録しました。SDGsに掲げる目標は、福祉分野だけではなく、環境・社会・経済のいずれにも力を注ぎ、社会福祉協議会として地域の課題を多角的にとらえ、専門性はもちろん豊富な人材資源を活性化するなど本会の強みを活かし、誰一人取り残すことのない持続可能な地域社会の実現を目指します。

重点事業

1. 地域福祉推進体制の確立
2. 組織のガバナンス強化と財源確保
3. 相談援助活動及び情報提供活動の充実
4. 福祉教育の推進とボランティア活動の振興
5. 在宅福祉サービス事業の推進
6. 災害、防災関係事業の推進
7. 成年後見制度事業の推進
8. 指定管理業務の充実

事業名	目的	事業内容
会の運営及び連絡調整	組織体制の充実とガバナンス強化を図り、委員会活動と関係機関団体との連絡調整を推進する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 理事会・評議員会の開催 2. 正副会長会議の開催 3. 評議員選任・解任委員会の開催 4. 事務局会議の開催 5. 社会福祉施設連絡会の運営 6. 福祉サービスに対する苦情解決第三者委員の設置 7. 監事による会計監査の実施 8. 内部会計担当理事による内部監査の実施(年4回) 9. <u>(新)デジタル化の推進</u> 10. 第2次八街ひまわりふれあいプランの推進 11. 社協発展強化計画の策定 12. 衛生委員会の開催 13. SDGsの推進 14. PDCA サイクルの管理 15. ECRS(作業の見える化4原則)の導入 16. 外部機関による第三者員の検討 17. <u>(新)職員研修の実施</u> 18. <u>(新)八街市地域福祉計画策定支援業務の受託</u>
地区社協活動	地区社協活動の育成を図り、地域福祉推進に努める。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地区社協活動の支援 2. 地区社協会長会議の開催 3. <u>(新)CSW の設置検討</u>
善意銀行の運営	広く人々の善意の預託を受け、それを効果的に還元して社会福祉増進に寄与する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 金品による預託 2. 災害見舞い 3. 行路病人等取り扱い 4. 物品の払出し 5. フードバンクちば事業への協力 6. 初穂会とのフードバンク事業の連携 7. <u>(新)フードパントリーやちまたの開催</u>
身元不明者供養事業	身よりのない物故者の冥福を祈る。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 身元不明者物故者の納骨と供養を行う

事業名	目的	事業内容
自主財源の確保	福祉の自主性、主体性を高め民間組織にふさわしい運営と事業を行うことを可能にする自主財源の確保に努める。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会員の増強 2. 共同募金運動への協力 3. 第33回福祉まつりの開催 4. 第16回ふくしチャリティーゴルフ大会の開催 5. 第16回ふくしチャリティーボウリング大会の開催 6. 第2回ふくしチャリティーグラウンドゴルフ大会の開催 7. 第4回ふくしチャリティーパークゴルフ大会の開催 8. 使用済み切手・書き損じ葉書などの収集活動 9. 愛の箱募金箱の設置拡大 10. 相談援助実習生等の受け入れ 11. 社会福祉貢献企業との協働事業の実施 12. 区長等回覧文書配送業務の受託 13. 総合保健福祉センター内売店の運営 14. 郵便切手等委託販売事業の実施 15. ピーちゃんナツちゃんグッズの販売
在宅福祉サービス促進事業	地域のニーズの状態を把握し、地域社会の諸資源を有効に活用しながら、在宅福祉サービスを組織化していく。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 介護機器等の貸出し 2. 在宅有償サービス「ほほ笑み」事業の充実 3. 日常生活自立支援事業の「基幹的社協」の受託 4. 成年後見制度事業の推進 5. 終活セミナーの開催 6. ケアマネジャー協議会との連携 7. 多職種交流会への参画 8. 民生委員児童委員協議会関係業務の受託 9. <u>(新)新型コロナウイルス感染症自宅療養者等支援事業の受託</u>
障がい者福祉事業	全ての障がいのある人々が、ひとりのもれもなく、地域で安心して暮らせる社会基盤づくりに努める。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 障がい者団体への助成 2. 障がい者団体連絡協議会の運営 3. 地域自立支援協議会への参画 4. 里見紗李奈選手を応援する会事務局の運営

事業名	目的	事業内容
共同募金関係	募金活動を通して、広く社会福祉事業に対する住民の関心を高める。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 赤い羽根共同募金運動への協力 2. 歳末たすけあい募金募集・配分 3. 災害見舞金の募集・配分 4. 第13回共同募金杯チャリティーボウリング大会の開催
総合相談事業の運営	日常生活上のあらゆる悩みに対して相談に応じ、適切な助言と援助指導を行う。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 心配ごと相談所の開設(月2回) 2. 弁護士による法律相談の実施(年30回) 3. 司法書士による無料法律相談の実施(月1回) 4. 心配ごと相談員研修会の開催 5. 心配ごと相談所運営委員会の開催 6. ボランティア相談の実施 7. 生活困窮者自立支援事業の受託 8. 気になる子どもの個別相談の実施
児童福祉事業	全ての児童が、心身ともに健全に育つよう活動を行う。	<ol style="list-style-type: none"> 1. <u>児童クラブの運営受託(16ヶ所)</u> 2. 小学校新入学児童お祝い事業(図書贈呈) 3. 子育て支援事業への助成 4. 子どもの居場所ネットワーク協議会の運営 5. 児童館(ひまわりの家)の運営
広報・啓発活動	福祉意識の高揚と社会福祉に対する積極的な参加協力を促進するため、情報発信を徹底し広報・啓発活動を行う。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 広報「ふくしやちまた」の発行(年3回) 2. 公式ホームページの充実 3. 地域ぐるみ福祉推進標語・ポスターの募集・活用 4. 市広報の活用 5. 報道機関への情報提供 6. 立看板の設置 7. 社協パンフレット作成の検討 8. SNS・LINEの活用 9. <u>市制施行30周年記念第41回社会福祉大会の開催</u>
各種資金貸付事業	貸付により経済的自立と更生意欲の助長促進を図り、安定した生活を援助する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生活福祉資金貸付事業の受託 2. 貸付相談員の配置 3. 自立生活支援員の配置

事業名	目的	事業内容
母子・父子福祉事業	母子・父子家庭の自立に対する援助活動をすすめる。	1. 交通遺児家庭激励見舞事業
福祉教育の推進	福祉教育を推進するために、多世代への機会を提供し福祉に対する関心を深める。	1. 福祉教育活動への助成 2. 千葉県福祉教育推進指定校フォローアップ事業の推進（八街東小学校、八街北小学校、八街中学校） 3. 市立小中学校校長会・教頭会との連携 4. 国際交流協会との連携
ボランティア活動の促進	ボランティアの発掘育成に努め、ボランティアが自主的かつ継続的に展開できるような基盤整備をすすめる。	1. ボランティアセンターの運営 2. ボランティアセンター運営委員会の開催 3. ボランティア連絡協議会への協力 4. ボランティア活動推進園への助成(13園)
高齢者福祉事業	超高齢化社会のなか、高齢者が積極的に参加し、生きがいをもって安心した生活が送れる地域づくりを目指す。	1. 結婚50周年記念事業(金婚式)の実施 2. 満百歳祝 3. あんしん箱設置事業の推進 4. ひとり暮らし高齢者等傾聴ボランティアの訪問活動の充実 5. シニアクラブ連合会との連携強化 6. 高齢者見守りネットワーク事業への協力 7. RUN 伴 2022 への協力 8. 老人福祉センター(ゆうゆう)・南部老人憩の家の運営
災害・防災関係事業	東日本大震災を契機として平時からの災害時の体制整備並びに地域防災の向上を図る。	1. 県社協との災害時の相互支援に関する協定の締結 2. 東京都八街学園との災害時相互応援協定の締結 3. 市との災害ボランティアセンターの設置などに関する協定書の締結 4. (公社)佐倉青年会議所との災害時相互応援協定の締結 5. 災害ボランティアセンター連絡会の設立 6. 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施 7. 災害救援基金の設置及び災害備品の整備 8. 歳末たすけあい運動による減災事業の推進

事業名	目的	事業内容
福祉団体の育成	各団体の実態把握と活動協力並びに支援育成を行う。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各団体への活動費の助成 2. 各団体との連絡調整 3. 各団体との共催、後援事業の実施
地区会活動関係	地区会活動の推進を図り、地域福祉推進に努める。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地区会活動の支援 2. 地区会リーダーの養成
日本赤十字社千葉県支部八街市地区業務の受託	日本赤十字社は「人間のいのちと健康、尊厳を守る」ことを基本理念として、災害時における迅速かつ効果的な援助活動などさまざまな活動を積極的に展開する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会員増強・会費募集 2. 災害時における救援物資の配布 3. 青少年赤十字活動(JRC)への支援 4. 災害救護物資等保管倉庫の設置 5. 赤十字奉仕団との連携強化